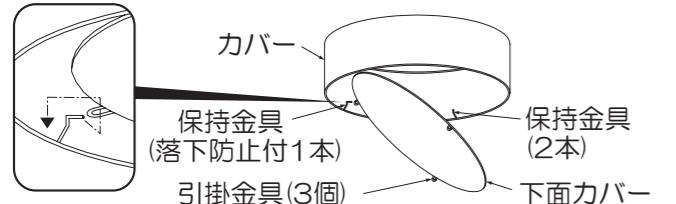


施工説明

③下面カバーを取付ける

- 下面カバーの引掛金具(3個)の内1個をカバーの保持金具(落下防止付1本)に引っ掛けた後、残りの引掛金具(2個)と保持金具(2本)を確実に引っ掛けで取付てください。

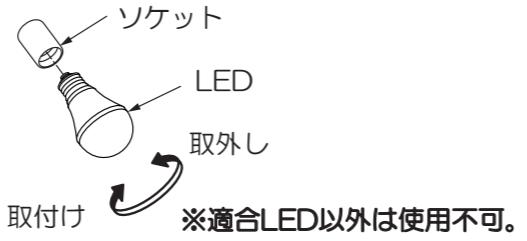


取扱説明 **お客様へ** ●ご使用の前に安全上の注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

LED交換方法

△警告 必ず電源を切り、器具とLEDが冷めてから交換してください。感電・やけどの原因となります。

- 古いLEDを取り外してください。
- 新しいLEDをソケットに最後まで確実にねじ込んでください。



ご使用について

[周囲の影響]

- 器具の近くでは、ラジオやテレビ等の音響、映像機器に雑音が入ることがまれにあります。
 - 器具のきわめて近くでは、リモコン機器(エアコン等)のリモコンが動作しにくくなることがあります。
- ※異常を感じた場合は、販売店、工事店、または弊社「CSセンター」までお申し出ください。

[ご注意]

- 器具に殺虫剤等をかけないでください。変質・変色の原因となります。
- オフライ特(ホタル)の付いた壁スイッチには使用しないでください。壁スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。

△警告

LEDを直視するのはおやめください。目に悪影響を及ぼすことがあります。

保証について

1. 保証について
この商品の保証期間は1年です。
但し、消耗品は除きます。
詳細は弊社カタログをご参照ください。
※保証期間の例外
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

2. 保証書について
保証書が必要な場合は、下記「CSセンター」までお申し出ください。

3. 補修用性能部品の保有期間
弊社は照明器具の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。
補修用性能部品(同等の機能を有する代替品含む)とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

点検とお手入れ方法

1. 明るく安全に使用するために6ヵ月に1回程度、点検および清掃を行うことをおすすめします。
 - (1)点検項目
 - LEDが切れていませんか。
 - 正常に点灯しますか。
 - 天井との取付部、各部品の合わせ目に異常なガタツキ、ゆるみはありませんか。
 - 異常な臭い、音、発熱はありませんか。
 - カバー(セード)等にひび、割れ、変形等が発生していませんか。
 - (2)清掃(安全のため、電源を切ってから行ってください)
 - 器具のお手入れは柔らかい布で軽く拭いてください。
 - 汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭き、洗剤が残らないように水を含ませた布で2度拭きした後、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
 - 木材、紙、布等の場合は水拭きせずに、柔らかい布またははたきで、こまめにホコリを落としてください。
 - シンナー、ベンジン等の揮発性のものは使用しないでください。
2. 異常時の処置
異常を感じた場合は、速やかに電源を切って、販売店、工事店、または弊社「CSセンター」までお申し出ください。(部品等の取り替えは勝手にしないでください。)

商品についてのご相談は CSセンター(0570) 003-937(ナビダイヤル 全国共通)へご連絡ください。

受付時間(月～金曜)9:00～17:00 土・日・祝日、夏季、年末年始休業日は受付しておりません。

品番 LZP-91196YW・LZP-91196YB

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

お客様へ

- ご使用の前に安全上の注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店・工事店にご依頼ください。
- 本説明書は大切に保管してください。

工事店様へ

- 施工前に安全上の注意と施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

安全上の注意(必ずお守りください)

△警告

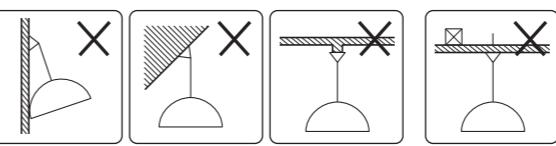
この表示は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容」を示します。

△注意

この表示は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか物的損害の発生が想定される内容」を示します。

△警告

この器具は天井取付専用(吊下式)です。指定場所以外には取付けないでください。火災・落下的原因となります。



器具本体表示または本説明書に従って施工してください。施工に不備があると、火災・感電・落下的原因となります。

△水ぬれ禁止 この器具は防水ではありません。湿気の多い場所や屋外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

△禁止 周囲温度-5～35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。

△警告

器具に荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わないでください。器具の真下にストーブ等の温度の高くなるものを置かないでください。火災・感電・落下的原因となります。

△分解禁止 器具の改造、部品の変更は行わないでください。火災・感電・落下的原因となります。

△調光器との併用はできません。 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般的な入切用スイッチに交換が必要です。

△厳守 煙・臭い等の異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。火災・感電の原因となります。異常がおさまったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店、または弊社「CSセンター」にご相談ください。

△注意

電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

- 照明器具には寿命があります。

設置して8～10年経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化が進行しています。点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。

周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。

- 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電等に至るおそれがあります。

施工説明

工事店様へ

- 施工前に施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- 本説明書は必ずお客様にお渡しください。

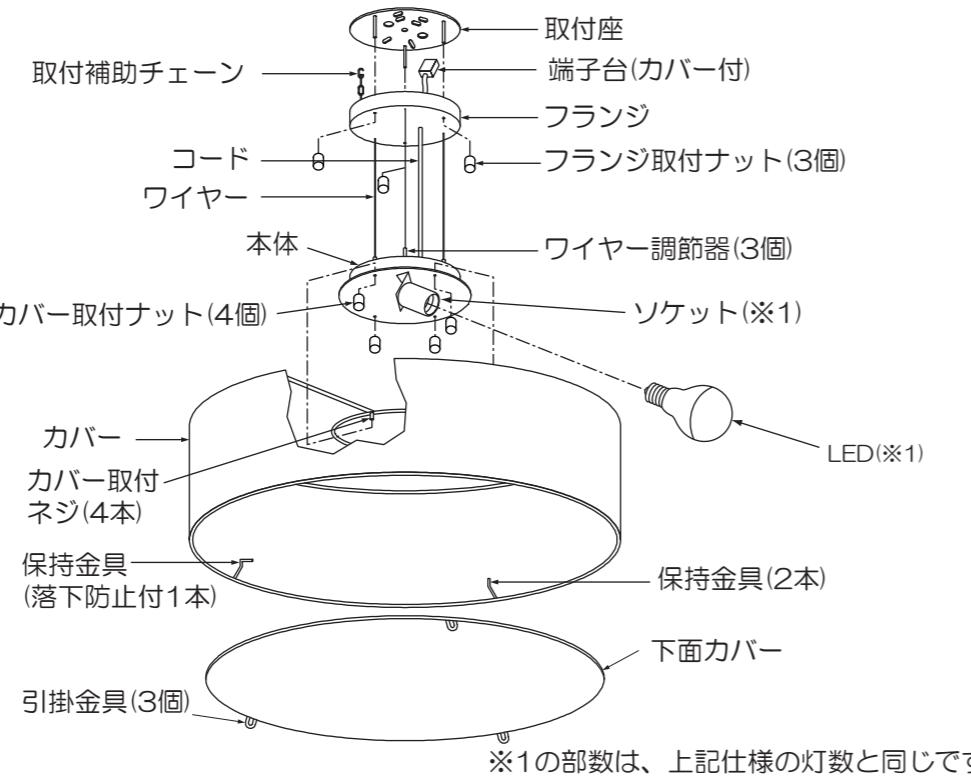
仕様

- 屋内専用
- 天井取付専用(吊下式)
- 木ネジ取付方式

品番	LZP-91196YW・LZP-91196YB
定格電圧	交流 100V
周波数	50/60Hz兼用
消費電力	29.4W
入力電流	0.54A
適合LED	LED電球 電球色 E26 LDA5L-G×6灯 東芝ライテック(株)製 LED光源寿命: 40,000時間
器具重量	約5.8Kg
電源接続	端子台

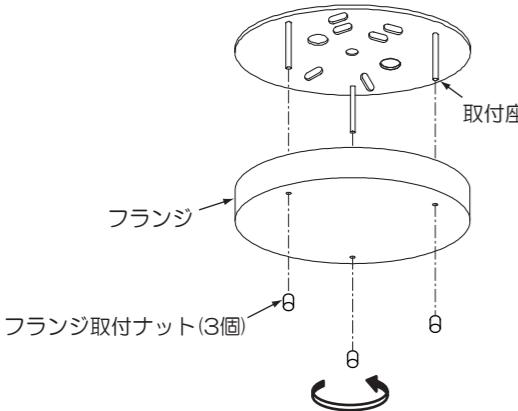
各部の名称

※下図は、簡略した図です。



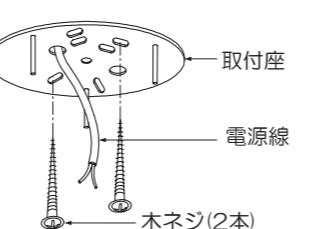
① 取付座を取外す

- フランジ取付ナット(3個)を取り外し、フランジから取付座を取り外してください。



② 取付座を取付ける

- 取付面が充分乾燥してから器具を取付けてください。乾燥が不充分だと器具のメッキ部や塗装部が侵されたり、絶縁不良の原因となります。
- 取付座の電源穴に電源線を通し、木ネジ(2本)で天井面の補強材のある位置に取付けてください。



△ 警告

取付部、補強材へのねじ込み寸法が、20mm以下の場合は、落

下の原因となります。

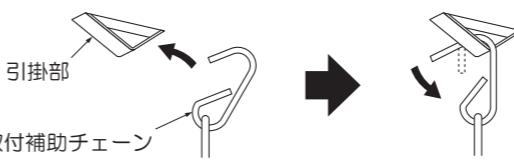
既に使用されたネジ穴の再利用はしないでください。落

下の原因となります。

施工説明

③ 電源線を接続する(作業前、必ず電源を切る)

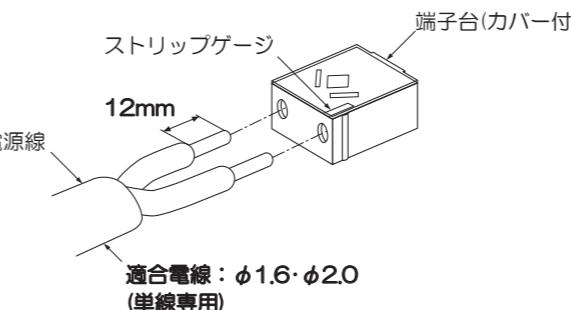
- 取付補助チェーンを取り付け座の引掛部に取付け、ペンチ等ではさんで締め付けてください。



△ 警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

- 電源線を端子台に適切、確実に差し込んでください。

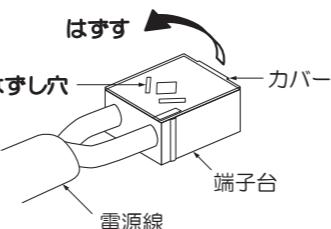


△ 警告

- | | |
|---|------------------------------------|
| 適合電線を使用し、確実に接続してください。接続が不完全な場合、火災・感電の原因となります。 | 定格以外の電圧では使用しないでください。火災・感電の原因となります。 |
|---|------------------------------------|

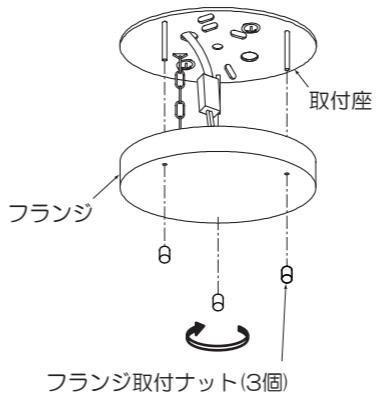
<電源線を取外す場合>

- カバーを取り外し、マイナスドライバー等をはずし穴に差し込み、電源線を引き抜いてください。



④ フランジを取付ける

- フランジを取付座にセットし、フランジ取付ナット(3個)で確実に締め付け固定してください。

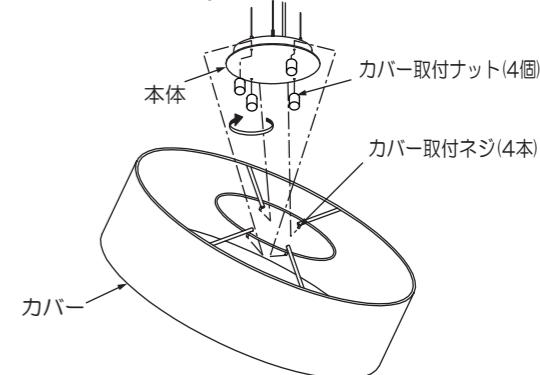


△ 警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

⑤ カバーを取付ける

- カバーの中心部を本体に通し、カバー取付ネジ(4本)を本体にセットし、カバー取付ナット(4個)で確実に締め付け固定してください。

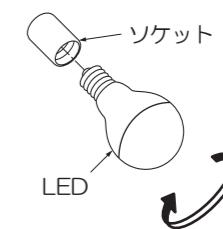


△ 警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

⑥ LEDを取付ける

- LEDをソケットに最後まで確実にねじ込んでください。



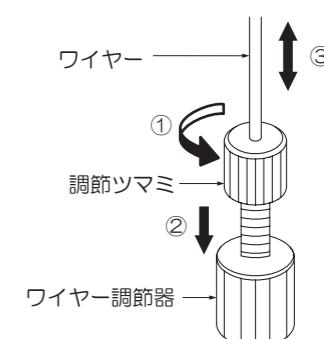
△ 警告

LEDの取付けが不完全な場合、落下・不点の原因となります。

⑦ 器具の高さを調節する

<ワイヤー調節方法>

- ①ワイヤー調節器の調節ツマミをゆるめてください。
- ②③ワイヤー調節器の調節ツマミを押し込みながらワイヤーを出し入れし、吊り高さを調節してください。
- 器具の高さが決まりましたら、調節ツマミから手を離してください。ワイヤーが固定されます。
- 調節後、必ず調節ツマミを確実に締め付け固定してください。



※吊り高さは、仕様参照願います。

△ 警告

固定が不完全な場合、落下の原因となります。